

# 令和3年度事業報告

## 1. 事業概要

滋賀県の文化活動の活性化および文化・経済の発展に寄与することを目的に、「滋賀県文化振興条例（平成21年7月制定）」の趣旨を踏まえ、平成23年2月に発足した「文化・経済フォーラム滋賀」は、令和3年度に10周年の節目を迎えた。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症影響下での生活が続くなか、改めて「文化力」を地域活性化のキーワードに、これまでフォーラムで発表してきた提言を踏まえ、滋賀の未来を考えるプロジェクトを行った。

「文化で滋賀を元気に！」するプロジェクトについて、フォーラム発足から58の団体または個人を表彰してきた「2021文化で滋賀を元気に！賞」をはじめ、提言に基づき「地域とアートをつなぐ」をテーマに、今年度新たに「滋賀アートプラットフォーム事業」を立ち上げ、(公財)びわ湖芸術文化財団地域創造部と共催で「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021」を実施した。また、文化ビジネス塾では、「びわ湖・アーティスト・みんぐる2021」に参加していただいたアーティストや企業、研究者を交え、アートを通じた地域の魅力について考えた。「文化で滋賀を元気に！」する情報交換の場の提供について、総会において演奏会や講演会、および文化経済サロンを開催した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため交流会は見送った。

「文化で滋賀を元気に！」する広報活動の展開について、ホームページによる当フォーラムの発信やニュースレターによる事業の告知や結果概要等を行った。

○会員数は下記のとおり。 ※( )内は令和2年度会員数

会員数	158人(団体)	(161)
内訳：個人	88人	〔県内80、県外8〕(91)
文化団体	29団体	〔県内28、県外1〕(29)
法人	41団体	〔県内41、県外0〕(41)

## 2. 事業実績

### (1) 「文化で滋賀を元気に！」するプロジェクトの実施

#### ① 「2021文化で滋賀を元気に！賞」の実施

文化の力で、活力あふれる地域社会の実現に貢献されている団体または個人に、感謝と今後の活動を期待して表彰する「2021文化で滋賀を元気に！賞」を実施した。県内各地から18件の取組に推薦があり、その中から4団体が大賞(1件)と各賞(3件)に選ばれた。

- ・募集期間：8月1日(日)～10月31日(日)
- ・候補件数：18件

#### ★大賞<活かして育てる！里山の回想遺産文化賞>

山内エコクラブ(甲賀市)

※( )内は主な活動地域

#### ☆各賞<写真でまちを元気に！文化賞>

長浜ローカルフォト(長浜市)

<太鼓でみんなを笑顔に文化賞>

和太鼓とんとこ(大津市)

<城下町に響くオーケストラの調べ文化賞>

彦根エコーオーケストラ(彦根市)

○表彰式：令和4年2月12日(土)

受賞団体には、表彰状と賞金を贈呈。

## ② 「文化で滋賀を元気に！」する調査研究、提言

滋賀県の文化の振興について、「滋賀アートプラットフォーム事業」「文化ビジネス塾」等を通して、調査研究を行うとともに、地域経済の振興という観点から文化を考えるプロジェクトを開催した。

### ア 滋賀アートプラットフォーム事業の開催

人々が芸術文化を通してつながることで、新たな文化や地域の産業が育まれるという提言に基づき、アーティスト等に地域を題材に表現活動に取り組んでいただく「びわ湖・アーティスト・みんぐる 2021『ガチャ・コン音楽祭』」を開催した。“みんぐる”とは交じり合うという意味で、コロナ禍であったが、知と感性を刺激し合うようなアートと地域の人々との出会いや交流の場の提供に努めた。

#### ○ 「びわ湖・アーティスト・みんぐる 2021『ガチャ・コン音楽祭』」の開催

近江鉄道株式会社の協力を得て鉄道とその沿線を会場に、『ガチャ・コン音楽祭』を開催した。ディレクターに、フィールドワークを通して芸術と社会の関係を探るという独自の創作スタイルで知られる、作曲家の野村誠氏を迎え、企画・実施した。

##### (1) 車内放送歌合戦

近江鉄道900形の車内でオリジナルの駅名ソングを放送した。

期 間：10月1日（金）～10月31日（日）

放送駅：全33駅中26駅で実施

参加アーティスト：岡田健太郎氏（シンガーソングライター）、日野少年少女合唱団、竹澤悦子氏（地歌箏曲家）、鶴見幸代氏（作曲家）、Hugh Nankivell氏（作曲家）

##### (2) ツアーライブ『無人駅の音楽会』

近江鉄道の4か所の無人駅を会場に、電車を使ったツアー型ライブ演奏を実施した。

日 時：10月17日（日）13:00～16:00

会 場：近江鉄道「朝日大塚駅」「桜川駅」「水口石橋駅」「水口城南駅」

出 演：野村誠（作曲家）、宮本妥子（打楽器奏者）、水口ばやし八妙会

##### (3) クロージングライブ

『ガチャ・コン音楽祭』の屋外ライブを振り返る演奏会を開催した。

日 時：10月31日（日）13:30～14:20

会 場：滋賀県立文化産業交流会館 小劇場（米原市）

出 演：井伊亮子（フルート）、野村誠（ピアノ）、宮本妥子（マリンバ）、日撫神社角力踊り保存会（米原市）

### イ 文化ビジネス塾（第14回）

『びわ湖・アーティスト・みんぐる 2021『ガチャ・コン音楽祭』』をライブ演奏と記録映像で振り返り、文化芸術を通じた人との交流や、文化芸術が地域に残すものについて議論した。

日 時：10月31日（日）14:50～16:00

会 場：滋賀県立文化産業交流会館 小劇場（米原市）

テーマ：「地域・アート・鉄道 ～何を残し何を始め何をやめるか？」

登壇者：野村誠氏（作曲家、「ガチャ・コン音楽祭」ディレクター）、原久子氏（アートマネージャー、大阪電機通信大学教授）、山田和昭氏（近江鉄道株式会社構造改革推進部部長）

進 行：谷祐一郎氏（滋賀県県東北部地域公共交通支援室）

共 催：滋賀県立文化産業交流会館（令和3年度ビジネスカフェ in 文化産業交流会館）  
公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

## ウ 提言研究

当フォーラムの事業と連携しながら滋賀県の様々な現状から文化と経済について、新たな展開につながる提言を行う提言研究。コロナ禍で技術革新により人のつながり方が多様化するなか、令和3年度事業を振り返り、文化芸術の力を地域で活かすことについて考えた。

### ③ 「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークの利用促進

県内において文化振興に関する事業を行う団体等多くの方が、シンボルマークの利用を通じて、「文化で滋賀を元気に！」していく気運や一体感が醸成されるよう利用の促進に努めた。



## (2) 「文化で滋賀を元気に！」する情報交換の場の提供

### ① 総会・講演会等の開催

当フォーラム発足10周年を記念して、解剖学者として、また大ベストセラー『バカの壁』の著書などで社会を論じてきた養老孟司氏をびわ湖ホール大ホールに迎え、AIやITが進展するなか、情報化されないアートの大切さについて、ユーモアを交えてお話いただいた。

「文化で滋賀を元気に！」する提言発表では、アーティストの今後の活動の開拓につなげる環境づくりと、社会的につながる芸術や文化が、これからの地域社会で重要な役割を果たすものであると提言した。

#### ア 第11回総会（講演会・交流会）

日時：2月13日(土) 14:00～16:40

会場：びわ湖ホール 大ホール(大津市)

参加者：(総会) 36人 (講演) 667人

<議案>

第1号 令和2年度事業報告(案)について

第2号 令和2年度収支決算(案)について

第3号 令和3年度事業計画(案)について

第4号 令和3年度収支予算(案)について

第5号 役員の改選について

#### イ 演奏会：びわ湖ホール声楽アンサンブル

#### ウ 講演：「コロナ新時代 元気が出るのう（脳）」

講師：養老孟司氏（東京大学名誉教授）

#### エ 「2020文化で滋賀を元気に！賞」表彰式

大賞<至福の音楽空間を求め文化賞>

フィガロホール（大津市）

各賞<神社仏閣から地域の歴史をひもとく文化賞>

近江八幡市郷土史会（近江八幡市）

<笑顔・アート・ひと。集いにぎわう町の玄関文化賞>

愛知川駅コミュニティハウスるーぶる愛知川（愛荘町）

<美しい森を次の世代へ文化賞>

山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会（長浜市）

#### オ 「文化で滋賀を元気に！」する提言発表

提言：『アートを地域のプラットフォームに～文化と経済の連携を深める新しい視点の研究～』

発表者：藤原昌樹氏（文化・経済フォーラム滋賀企画推進員）

### ② 「文化経済サロン」の地域開催

様々な分野で活躍される方を講師に招き情報交換する「文化経済サロン」。新・琵琶湖文化館の再建計画が具体化されるなか、近江の仏像に関する展覧会の企画や調査研究の第一人者で、

当フォーラム幹事の高梨純次氏に、近江の仏像の特徴と、今後の課題についてお話を伺った。

また、創業者の佐藤研一郎氏（1931～2020年）の遺志を継ぎ、音楽文化の普及と発展のため、30年に亘り力を注いでこられたローム株式会社メセナ推進室、公益財団法人ロームミュージックファンデーションの取り組みについてお話を伺った。

ア 日 時：9月9日（木）14:00～16:00

会 場：滋賀県立文化産業交流会館 第1会議室（米原市）

- ・講演：「近江の仏像を伝える-新・琵琶湖文化館の目指すもの-」
- ・講師：高梨純次氏（公益財団法人秀明文化財団理事、文化・経済フォーラム滋賀幹事）
- ・意見交換

テーマ「新・琵琶湖文化館基本計画について」

共催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団

イ 日 時：12月17日（金）14:00～15:30

会 場：びわ湖ホール 研修室（大津市）

- ・講演：「コロナ禍のメセナ活動 ～ロームが大切にしてきた思い～」
- ・講師：竹内善行氏（ローム株式会社メセナ推進室長、公益財団法人ロームミュージックファンデーション事務局長）

共 催：滋賀県公立文化施設協議会

### （3）「文化で滋賀を元気に！」する広報活動の展開

#### ① ホームページによる発信

当フォーラムの紹介や入会案内をはじめ、各種事業の情報提供や「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークの利用促進を行った。

- ・事業の告知、実施報告、提言
- ・規約、役員、総会資料の公表
- ・「文化で滋賀を元気に！」シンボルマーク利用促進 など

#### ② ニュースレターの発行

当フォーラム事業の告知や結果などを掲載し、発行した。

- ・第9号（12月発行）

「文化で滋賀を元気に！する」プロジェクト実施報告、文化経済サロン開催報告、第12回総会・講演会の告知、第1回～第11回総会、講演会、提言の記録 ほか

#### ③ 会員活動チラシの送付

会員の活動チラシ等を当フォーラム事業案内に併せて、会員あてに送付した。

### （4）「文化で滋賀を元気に！」する事業への後援、参画等

① 後援：6件（5） ※（ ）内は令和2年度実績数

② 参画：「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭 2021

開催日：5月1、2日 会場：びわ湖ホール ほか

③ 協力：びわ湖・アーティスト・みんぐる 2021〔展示部門〕

開催期日：2月13日 会場：びわ湖ホール

開催期日：10月24～31日 会場：滋賀県立文化産業交流会館

④ 加盟：（公社）びわこビジターズビューロー

### 3. 幹事会の開催状況

9回開催（1月14日（木）、1月25日（木）、3月11日（木）、5月13日（木）、6月10日（木）、7月8日（木）、10月14日（木）、11月11日（木）、12月9日（木）） 以上